

寒都 第 216号
平成20年10月16日

国土交通省 道路局長 様

神奈川県 高座郡寒川町
町長 山上 貞夫



今後の道路行政についての意見・提案の提出について (回答)

秋冷の候、貴職におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃から道路行政に対するご理解、ご協力を賜り、お礼申し上げます。

さて、先般ご依頼の「今後の道路行政についての意見・提案について」別紙のとおり提出いたしますので、よろしくお取り計らいくださいますようお願いいたします。

事務担当 都市建設部 都市計画課
国県事業対策担当 内線278

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

神奈川県 寒川町

○道路は、生活や経済活動・社会活動を支える最も基礎的な社会基盤施設であり、引き続き整備推進が図られるよう要望する。

○整備推進に当たっては、整備効果を見極め、真に必要な道路を重点的に整備促進することと、計画的な財源確保が必要不可欠であると要望する。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

神奈川県 寒川町

○現状

幹線道路の一部ではJRとの平面交差などにより、交通渋滞が発生し、生活道路への通過車両の流入によって、交通安全対策の問題が生じている。

町道においては、歩道が無いところが多く、県道においても歩道が狭かったり、段差や傾斜がきついような所がある。

○課題

渋滞の解消には、JRの協力が必要であり、長期的な調整が必要である。

安全・安心なまちづくりのためにも、バリアフリー化した歩道の整備が必要である。

既存道路の維持補修にかかる財源の重点配分が必要である。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

神奈川県 寒川町

- 「持続可能な都市」を支える基盤づくりのため、骨格道路網の形成を推進して行く。
- 近年の災害が多発している状況下で、災害時の物資等の輸送道路の整備（確保）が求められている。
- 高速道路の整備促進と、アクセス道路網を含めた道路ネットワークの整備充実。
- 幹線道路と生活道路との機能分担を図ることと、生活空間のバリアフリー化の推進。
- 役場西側の幹線道路の様に花の植栽を行い、美しい街づくりを推進。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

神奈川県 寒川町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
<p>経済活動 環境の向上</p>	<p>2、期のな 北りが民と 南よ上町点 のに向、拠 道ジのみの 央ンス進流 圏エセが物 るチク出・ れ一ア進業 さタの業産 置ン間企・あ 設イ路、進が にの道れ促画 当箇高速さ用計 高待雇る</p>	<p>と企待件を 動、期条り 活供を地く 濟提止立つ 経の防うち の会のいま 業機小と、 企労縮圏たく、 な就・都し行 的の失首かて 続民流、生め 持町業しを進</p>	<p>しり軽例要応 対よの条金対 にに税金助し 業例産成補定 企条資助資制 出町定・融を 進て固減・綱し</p>